

JAPAN ICOMOS / INFORMATION

INTERNATIONAL COUNCIL ON MONUMENTS AND SITES JAPANESE NATIONAL COMMITTEE 日本イコモス国内委員会

目次◆CONTENTS

はじめに／西村幸夫 01
From the President / Yukio NISHIMURA

訃報 Condolences
佐々波秀彦先生を悼む／宗田好史 02
Obituary to Mr. Hidehiko SAZANAMI / Yoshifumi MUNETA
伊原恵司先生の逝去を悼む／村田健一 02
Obituary to Mr. Satoshi IHARA / Ken'ichi MURATA

2012年次第3回拡大理事会報告(9/8)／山田幸正 03
The Executive Board Meeting, 8 September 2012 / Yukimasa YAMADA

百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録をめざして：
日本イコモス国内委員会による視察・意見交換会の報告／百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議 06
Site Visit to and Opinion Exchange on Mozu-Furuichi Kofun by Japan ICOMOS Executive Board /
Conference Headquarters for the Promotion on Mozu-Furuichi Kofun for World Cultural Heritage

世界遺産条約特別委員会第9回会合(9/8)議事録／山田幸正 07
Report of the Ninth Meeting of Japan ICOMOS Ad-hoc Study Group on the World Heritage
Convention / Yukimasa YAMADA

ICOMOS北京会議・シンポジウム
ICOMOS Advisory / Executive Committee Meeting & Scientific Symposium in Beijing
イコモス諮問委員会、北京で開催される／西村幸夫／Yukio NISHIMURA 09
イコモス執行委員会報告／河野俊行／Toshiyuki KONO 10
イコモス科学シンポジウム北京2012に出席して／岩崎好規／Yoshinori IWASAKI 11

世界遺産条約採択40周年記念事業 World Heritage Convention's 40th Anniversary
世界遺産条約採択40周年記念最終会合、成功裏に閉幕／西村幸夫 11
Closing Event Successfully Organized / Yukio NISHIMURA
ブレ会合 富山専門家会議「遺産と持続可能性—理論から実践へ」／稲葉信子 12
Expert Meeting "Conservation and Sustainability—from principle to practice" / Nobuko INABA
ブレ会合 姫路専門家会議「遺産と社会—奈良ドキュメント20周年及びその後を見据えて」／河野俊行 13
Expert Meeting "Heritage and Societies: toward the 20th anniversary of the Nara Document
on Authenticity, and beyond" / Toshiyuki KONO
ブレ会合 日本イコモスシンポジウム「地域で守り育む！みんなの文化遺産」／事務局 15
Japan ICOMOS Symposium "The Role of Community for Sustainable Cultural Development" / Secretariat
研究会・公開シンポジウム「歴史的都市景観という概念の波及と共有」／窪田亜矢 16
Seminar & Symposium "The Odyssey of the Concept of Historic Urban Landscape" / Aya KUBOTA
公開シンポジウム「世界遺産と平和、持続可能性」／岡橋純子 17
Symposium "World Heritage for Peace and Sustainability" / Junko OKAHASHI
国際シンポジウム「世界遺産の保存と継承、素晴らしい世界遺産を次世代へ」／杉尾邦江 18
Symposium "World Heritage, Conservation and Succession to the Next Generation" / Kunie SUGIO

世界遺産推薦資産のICOMOS現地調査／事務局 19
ICOMOS Technical Evaluation Missions to "Fujisan" and "Kamakura" Nominated for the World
Heritage / Secretariat

ISCARSAHプロトコル会議出席報告／花里利一 20
Report on the ISCARSAH Meeting in Wroclaw / Toshikazu HANAZATO

研究会報告「ブルーシールドと文化財緊急支援—国内委員会の役割と必要性」／益田兼房 20
Seminar Report on "Blue Shield Activities and Emergency Response for Cultural Properties" /
Kanefusa MASUDA

「世界遺産保存のコミュニティ(地域社会)の参加—アジアのコンセプトと行動」会議に参加して／宗田好史 21
Report on the International Workshop "Involving Communities in World Heritage Conservation :
Concepts and Actions in Asia" / Yoshifumi MUNETA

ミャンマーにおける文化遺産保護に関する協力相手国調査／原田 伶 22
Survey of Myanmar as a Partnering Country by the Japan Consortium for International
Cooperation in Cultural Heritage / Rei HARADA

韓屋の保存と活用に関する国際会議に出席して／刈谷勇雅 23
Symposium "The Value of Traditional Gyeonggi Houses in East Asian Housing Culture" / Yuga KARIYA

インタビュー:ICOMOS国際専門家往来 8. クリストファー・ヤング氏／西村幸夫 25
Interview: Dr. Christopher Young / Yukio NISHIMURA

事務局日誌 Diary 26

8期—12号



2012.12.10



前野まさる 画

はじめに
西村幸夫

先日、北京で開かれた諮問委員会の席上、新しいイコモスのフライヤーが披露されました。印刷費の安い中国でたくさん刷ったということでしたので、日本の会員全員にいきわたる分をわけてもらってきました。このインフォメーション誌に同封されているパンフがそれです。

一見すると、これまでのフライヤーと特に変わった点はないのですが、ひとつ目を引くのがイコモスの現状をあらわす数字です。中央の下のあたりに控えめに紹介されているので、見落としがちですが、よく見ると、イコモスの会員は現在、133カ国に12,100人、国内委員会は101カ国で結成されており、国際学術委員会の数も28を数えるに至っているのです。この10年間に4,000人ちかくも会員が増えているのです。リーマン・ショックで世界的に景気が冷え込んでいる中、これだけ着実に会員が増えていることにちょっとした驚きを覚えました。会員の国籍が133カ国にまで広がっているのも驚きです。そういえば11月の諮問委員会の時にもトリニダード・トバゴなど新しく生まれた国内委員会の代表が来ていました。

ひるがえって日本イコモスの会員数を見ると、これもこのところ漸増傾向で、2012年11月現在で、372人を数えています。これに近年新たに導入した団体会員3団体、維持会員12団体があります。28ある国際学術委員会のうち20の委員会に日本の代表が参加しています。日本イコモスも国際的にそれなりの貢献をしているのではないかと思います。また、東日本大震災のあとに急遽出した文化財の被害に関する速報レポートも今でもことあるたびに感謝されています。この勢いを継続させていきたいと思っています。

今後ともよろしくお願いたします。

事務局日誌

(2012年8月6日～2012年11月10日)



- 8/6 世界遺産条約特別委員会第8回会合フォローアップのためWGミーティングを実施。
- 8/27 定例会議を開き、第3回拡大理事会の内容等について協議。
ICOMOS本部より、「ICOMOS News Vol.19, No.1, July 2012」を受領。
- 8/31 Namhansanseong Culture & Tourism Initiatives より「Namhansanseong Newsletter 2012 Summer Vol.12」を受領。
- 9/4 武庫川女子大学トルコ文化研究センターより、「International Understanding Vol.2」を受領。
- 9/5 [JAPAN ICOMOS INFORMATION] 第8期11号発行、会員に順次発送。
- 9/6 「富士山」の現地調査を終えたICOMOS調査員と、西村委員長、矢野事務局長らが会食。
ユネスコ・アジア文化センターより、「ACCU news No.386」を受領。
- 9/7 東京文化財研究所より、「東日本大震災チャリティシンポジウム「世界遺産・平泉に学ぶ—世界遺産と都市」」報告書を受領。
- 9/8、9 大阪府堺市において、日本イコモス国内委員会2012年度第3回拡大理事会と世界遺産条約特別委員会第9回会合を開催(8日)。百舌鳥・古市古墳群の視察、および関連自治体等との意見交換会に参加(9日)。
- 9/10 京都会館再整備事業に関する日本イコモスの見解を京都市長宛てに送付。
- 9/27 「武家の古都・鎌倉」の現地調査を終えたICOMOS調査員と、西村委員長、矢野事務局長らが会食。
- 10/9 会員の佐滝剛弘氏より、「切手と旅する世界遺産」を受領。
- 10/19 広報企画会議を開き、インフォメーション誌8期12号の編集方針を協議。
- 10/22 福岡県企画・地域振興部より「第4回「宗像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺産シンポジウム」の資料を受領。
- 10/27-11/1 北京で開かれたICOMOS本部執行委員会・諮問委員会に西村委員長、河野本部執行委員らが出席。
- 11/1 東京文化財研究所より、「東京文化財研究所概要2012」「東京文化財研究所年報2011」「TOBUNKEN NEWS No.49」を受領。
- 11/3、4 日本イコモスセッション・シンポジウム「地域で守り育む!みんなの文化遺産」を 世界遺産条約採択40周年記念事業京都実行委員会と共催(於 京都市、宇治市)。

日本イコモス国内委員会 団体会員 (代表者)

佐渡市 (甲斐元也)

縄文遺跡群世界遺産登録推進本部 (三村申吾)

百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議 (松井一郎)

日本イコモス国内委員会 維持会員 (代表者)

株式会社 尾田組 (尾田芳信)

株式会社 鴻池組 (薫田守弘)

株式会社 都市環境研究所 (小出和郎)

株式会社 プレック研究所 (杉尾伸太郎)

株式会社 文化財保存計画協会 (矢野和之)

株式会社 トリアド工房 (伊藤民郎)

「国宝松本城を世界遺産に」推進委員会 (菅谷 昭)

西武建設株式会社 (宮本文夫)

株式会社 小林石材工業 (小林美和)

「善光寺の世界遺産登録をすすめる会」(加藤久雄)

株式会社 丹青社 (渡辺 亮)

株式会社 ゴールデン佐渡 (澤邊一郎)

(敬称略・順不同)

日本イコモス国内委員会の活動には以上の企業・団体のご支援をいただいております。